

1 研究主題

自ら問いかける児童の育成
～「伝える力」の伸長、「聴く力」の充実をめざして～

2 研究の具体

自ら問いかける意欲
(学びに向かう力)

「伝える力」の伸長
伝えたい考えを明確に

「聴く力」の充実
他者の考えを求めるように

1 論理的な思考力の育成

- ① 思考のキャラクター(本校オリジナル)を活用して思考の意識づけ
- ② 思考図(思考ツール)を活用して思考力を育成
- ③ 思考プロセスを支えるノート作り
- ④ 思考力をはぐくむ算数考えるノート(家庭学習など)

2 様々な場を活用して表現力を高める

対話に向かう姿勢

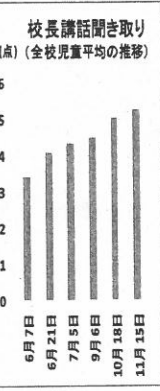
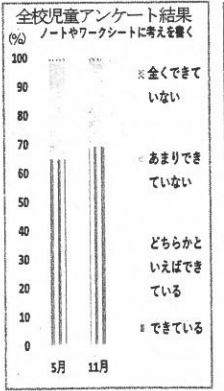
1 「聴く力」の指導の工夫

- ① 課題をもって聞く支援
- ② ペアやグループ学習の設定
- ③ 自己有用感を高める支援

2 「聴く力」の伸びの指標として
・全校朝会の校長講話の聞き取り

3 研究の検証及び改善の手立て

- 思考力キャラクターカードを板書に提示し、思考を意識づけた。
- 思考図を活用することで、全体を俯瞰し学習を見通したり、思考が焦点化されたり、思考の型が身につけやすかったり、図表や横書きという新しいアプローチで興味・意欲が高まったりした。
- 算数考えるノートで文章問題に継続的に取り組むと、苦手意識が少しずつなくなり、自分の考えを説明できるようになってきた。
- 全校朝会の校長講話の聞き取りを点数化しデータ化することで、「聴く力」が向上したことが分かった。
- 思考図を児童の実態に合わせたり、思考すべき内容を焦点化したりして工夫を加え、より効果的に活用していきたい。
- 今後は児童が思考図を自ら選択し、活用できるようにしたい。



1 研究主題

思考力をはぐくむ学びづくり
～もの見方・考え方を広げ、深める指導法の工夫～

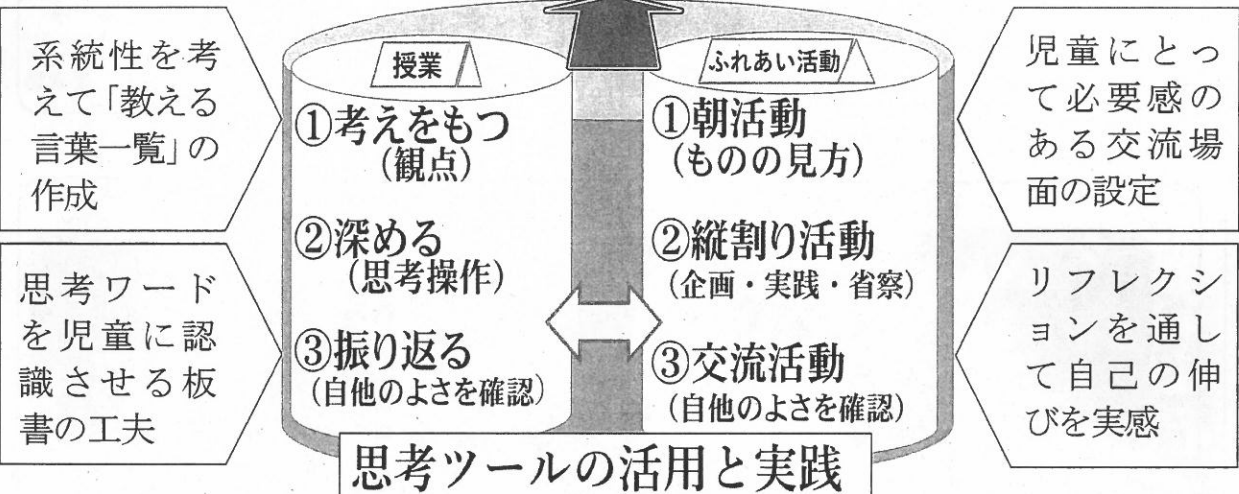
2 研究の具体



よりよい人間関係の形成



思考力の高まり



国語	算数	朝活動	縦割り
<ul style="list-style-type: none"> ○ ステップチャート ○ コンセプトマップ ○ 短冊を使って ○ ピラミッドチャート ○ 誤答を入れて ○ ウェビンプ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ マトリクス ○ ステップチャート 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ウェビングマップ ○ コア・マトリクス 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ウェビンプマップ ○ マトリクス

つなげる 比べる

内容	人数	場所	時間
花いむゆ	0	△	×
はなちん	0	△	○
無人飛行機	0	○	○
人間ちんわ	0	○	○
フルーリー	0	△	○

3 成果と課題

- 省察(リフレクション)の成果として正しいメタ認知力が育ってきたため、アンケート結果は悪かったが、自分でじっくり考えたり、友だちを大切にしようとしたりする意識は育ちつつあると評価できる。
- この研究は1年間で成果が表れるようなものではないので、継続して取り組む必要がある。

